

2025年12月19日
JR東日本エネルギー開発株式会社
福島発電株式会社
磐栄運送株式会社
株式会社蒲田産業
常磐興産株式会社

「神楽山風力発電所」の営業運転開始について

JR東日本エネルギー開発株式会社、福島発電株式会社、磐栄運送株式会社、株式会社蒲田産業、常磐興産株式会社が出資するいわき神楽山復興エナジー合同会社が福島県いわき市（川前町、小川町）及び双葉郡川内村にて建設を進めていました「神楽山風力発電所」が、2025年10月1日から営業運転を開始しました。

また、2025年11月19日には、川前町において竣工式を執り行いました。いわき市をはじめとする地元自治体関係や工事関係などの皆様にご参列いただき、本発電所の竣工を祝うとともに今後の安全・安定運転を祈念しました。

本発電所は、いわき市川前町及び小川町にまたがる神楽山稜線に1基あたりの出力約4,300kWの風力発電機16基を設置した総発電容量61,110kWの陸上風力発電所です。年間の想定発電量は一般家庭約41,000世帯分の年間電力消費量に相当し、年間約67,000トンのCO₂削減効果を見込んでいます。



神楽山風力発電事業は、福島県が掲げる福島県再生可能エネルギー推進ビジョン及び福島新エネ社会構想のもと、2018 年に福島県の公募事業として採択されており、売電収益の一部を地域振興に活用するとともに、今後も本事業の安定的な運営と地域への還元を通じ、福島県内における再生可能エネルギーの普及と復興支援に取り組んでまいります。

【発電所の概要】

運転開始	2025 年 10 月 1 日
名称	神楽山風力発電所
所在地	福島県いわき市（川前町、小川町）及び双葉郡川内村
出力規模	61,110kW (定格出力 4,300kW×16 基を 61,110kW に出力制御)
発電事業者	いわき神楽山復興エナジー合同会社 (JR 東日本エネルギー開発株式会社、福島発電株式会社、磐栄運送株式会社、株式会社蒲田産業、常磐興産株式会社による出資)